

小擬百人一首  
倉

大中臣能宣朝臣

みづたまり

傍士のの

たぐ火蛇

おと

おと

おと

おと

昔相州四ツ家の辺に神谷某との  
徳士の妻夫の為小非命小世を去  
一念種々の榮りをあせりか一社  
の神小祝ひ祭り其其魂の鎮  
まり一事に普人の  
知所あり

神谷仁右門



早九

彫行





xrite ColorChecker® Color Rendition Chart